

新年のごあいさつ



南越前町長

岩倉 光弘

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様方には、輝かしい新年をご家族お揃いでお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。日頃は町政推進にあたり、温かいご支援とご協力を賜り、衷心より厚くお礼を申し上げます。

私、昨年2月より町民の皆様方をはじめ多くの方々から力強いご支援とご協力を賜り、南越前町長として町政の重責を預らせていただくこととなりました。今後、皆様方から寄せられました信頼と期待にお応えするために、全身全霊をかけて町勢発展のために誠心誠意努力してまいりたいと考えております。

さて昨年は、10月に台風21号が日本列島を縦断し、全国各地で甚大な被害をもたらすこととなりました。本町におきましても道路・河川・農林道、さらには農地・農業用施設が大きな被害を受け、年明け早々ではありますが、本格的な復旧工事に取りかかることとさせていただきます。

このようなかで明るい話題として、本町を含む全国7道県の11市町で構成する「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間〜北前船寄港地・船主集落〜」が日本遺産に認定され注目を浴びたところでございます。また、JR今庄駅舎がリニューアルオープンし、増築されたガイダンス施設「今庄まちなみ情報館」とあわせて今

庄宿の新しい観光スポットとなったことも挙げられます。それでは、私が取り組んでまいりました平成29年度「六つのまちづくり事業」の具体的な事業の取組みと進捗状況についてご報告させていただきます。

まず、一つ目の「町民に優しいまちづくり」につきましては、地域の見守り・支え合いの体制づくりを進めるため、地域ふれあいサロンの充実を図りながら、要支援者等の状態に応じた適切なサービスを選択できるような介護予防を実施し、地域包括ケアシステムの構築を図っております。

次に、二つ目の「安全安心して暮らせるまちづくり」につきましては、本庁などの災害拠点施設にWi-Fi環境の整備を進めるほか、今庄地域の様々な活動拠点となる、総合事務所、公民館、図書館等の機能を備えた今庄住民センター(仮称)の整備、河野地区内に官民協働によるコンビニ二休型施設の整備、新ごみ処理施設の平成32年稼働に向けて南越清掃組合とともに搬入路の安全確保のための道路改良工事の着手、雪に強い道路網整備のために町道消雪工事の実施、南条サービスエリア地域振興施設整備で地域の意見等を反映させるための協議会の設立、若者の定住促進のための宅地分譲や空き家・住宅取得に対する補助、漁業者等の定住のための町営住宅の整備、空き家情報バンクの登録促進に取り組んでおります。

次に、三つ目の「活き活きと働けるまちづくり」につきましては、魅力ある観光資源を一体的かつ効果的に活用した観光まちづくり施策を展開するため、南越前町観光連盟の設立準備を進めております。地域の農業を守り農地の保全を図るため、集落営農の組織化と担い手への農地の集約を図るための説明会を開催、今庄つるし柿のブランド力の向上等を図るために、栽培技術講習会を開催、また、山海里集落支援事業補助金を交付して活力ある集落づくりを支援いたしました。GPS測量による森林境界の明確化に取り組み、水産



南越前町議会議長

生駒 一義

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまとともに、輝かしい新春をお迎えてきますことを心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より議会活動に温かいご理解とご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。本年も町民の皆さまの声を真摯に受け止め、町政に反映させるべく努力してまいる所存でございますので、よろしくお願ひ申し上げます。

振り返ってみますと、昨年は、南越前町にとりまして、飛躍と改革の年でありました。2月には、南越前町の飛躍の礎を築いた川野前町長が、2期8年の任期を満了して退任されました。後継者として、改革と発展を目指し、「6つのまちづくり」を公約に掲げて町民の支持を得た、岩倉町長が新たに就任されました。

また、今庄駅舎のリニューアルや日本遺産として「北前船寄港地・船主集落」が認定されるなど、明るい出来事があった反面、10月に発生した台風21号によって、甚大な被害をこうむりました。この台風で被災された町民の皆さまに、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。議会といたしましても、誠意をもって取り組んでまいる所存でございます。

また、国においては、日本国憲法および地方自治法施行70周年という記念すべき年に、政府は25年ぶりに「皇室会議」を開き、閣議で天皇陛下の退位の日を平成31年4月30日とし、翌5月1日に皇太子さまの即位と新元号施行を行うことを決められ、感慨深いものがございます。今後、退位・即位がつつくがなく執行行われることを願っております。

また、10月の衆議院議員総選挙では自民党が圧勝し、第4次安倍内閣が本格始動しましたが、選挙前からの課題が山積しておりますので、国民の付託に答えていただくよう期待しております。

さて、今年、50年ぶりに福井県で、第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」が9月29日から10月9日にかけて開催されます。

業では甲楽城漁港護岸および糠漁港防波堤の高上工事を実施しております。

次に、四つ目の「人と文化を育むまちづくり」につきましては、今庄宿プロジェクト事業を推進することにも今庄宿の重要な伝統的建造物群保存地区選定に向けた取組み、北前船寄港地・船主集落の日本遺産認定を契機とした河野北前船主通りの県内外へのPRや鉄道遺産をテーマに長浜市・敦賀市・南越前町観光連携協議会を設立し、観光客の増加を図っております。人口減少と少子化に伴う児童生徒数の減少問題に対応するため「町内小中学校の教育環境の整備に係る指針」について検討を進め、学校ICT環境の整備、町内小中学校普通教室の空調整備、また、今年開催される福井国体に向けたPR啓発活動を積極的に展開しております。

次に、五つ目の「住民主体のまちづくり」につきましては、第2次男女共同参画計画を策定したほか、町内8か所で南越前町まちづくり懇話会を開催して町政に対する提案や意見をいただきました。

最後に、六つ目の「効率的な行政運営によるまちづくり」につきましては、マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスを開始いたしました。公会計制度の導入による適正な財政運営や公共施設等総合管理計画に基づく公共施設のあり方を検討するほか、職員の働き方改革をすすめ超過勤務等の削減を図っております。

以上が、六つのまちづくり事業の進捗状況であります。今後とも、町民の皆様のご理解、ご協力をいただきながら、人口減少対策および地域の活性化を図る事業を推進して、更なる町民の福祉向上に努めてまいりたいと考えております。

結びに、この新しい年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げます。のごあいさつといたします。

本町では、10月5日に桜橋総合運動公園野球場において、正式競技である「軟式野球」が開催されます。全国から来られる選手や応援される方々を町民の皆さんが温かい心で迎え、えして、「福井しあわせ元気国体」が成功することを願っております。

また、春には河野地区に念願の「コンビニ一体型施設」がオープンし、秋には、今庄住民センター(仮称)が完成する予定となっております。

人口減少で過疎化が進行する本町において、活性化と賑わいを取り戻し、人口流出防止策の一助となることを念願しております。

こうした中、本年4月末には議員の任期が満了となりますが、任期中は議会議員として、住民の代表として、その責務と役割を再認識するとともに、本町のさらなる発展のために、行政と切磋琢磨しながら、全力を傾注してまいります。

結びに、新しい年が町民の皆さまにとりまして、希望あふれる実り多き年になりますことを心より念願いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

また、今庄駅舎のリニューアルや日本遺産として「北前船寄港地・船主集落」が認定されるなど、明るい出来事があった反面、10月に発生した台風21号によって、甚大な被害をこうむりました。この台風で被災された町民の皆さまに、心からお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を願っております。議会といたしましても、誠意をもって取り組んでまいる所存でございます。

また、国においては、日本国憲法および地方自治法施行70周年という記念すべき年に、政府は25年ぶりに「皇室会議」を開き、閣議で天皇陛下の退位の日を平成31年4月30日とし、翌5月1日に皇太子さまの即位と新元号施行を行うことを決められ、感慨深いものがございます。今後、退位・即位がつつくがなく執行行われることを願っております。